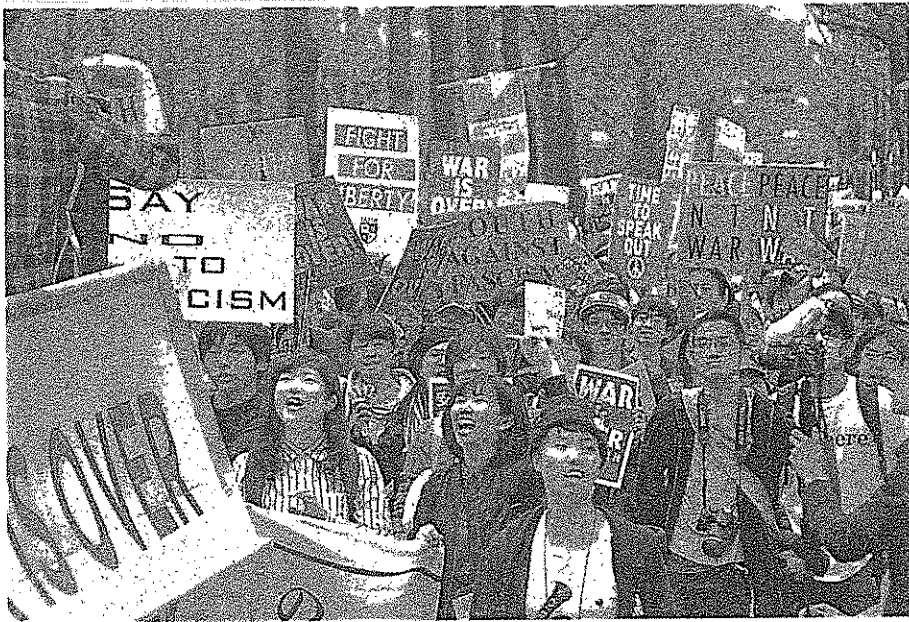


3/7
5種

御堂筋デモ若者1500人

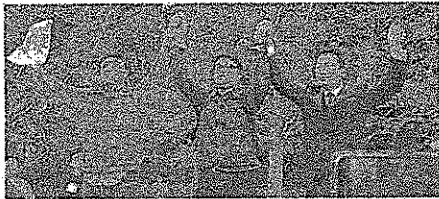


安保法制の廃止を求め、デモする若者たち。6日、大阪市

「戦争法廃止」「野党は共闘」

大阪3団体

安保法制「戦争法の廃止を求め、声を上げることで野党共闘を前進させよう」と、6日、大阪・御堂筋で若者3グループによるデモが行われました。3台のサウンドカーが先導する軽快なリズムで、1



「野党は共闘」の「1」に「たえる」(左から)山下、山口、福山の各氏。6日、大阪市

500人が「安保法制は憲法違反」「選挙に行って未来をつくるう」などと唱和しました。主催は、Tins OWL west(ティーンズソウル・ウエスト)、SEALDs KANSAI(シールズ関西)自由と民主主義のための関西学生緊急行動)、SADL(サドル)民主主義と生活を守る有志。

ツイッターを見て参

加した兵庫東宝塚市の女子学生(22)は「戦争ができるような法整備はしてほしくない。法律は施行され、報道規制の動きがあるが、諦めずに声を可視化させていきたい。野党には共闘して選挙に勝ってほしい」と話しました。

出発前の集会で、日本共産党の山下芳生書記局長(参院議員)、民主党の福山西郎参院議員、社民党の川口洋一高槻市議がスピーチ。

山下書記局長がスピーチ

スピーチで山下氏は「うれしい報告をやってきます」と切り出し、2月19日に野党5党首が合意した四つの中身を紹介、「一つひとつに大きな拍手と『そうだ』の掛け声がかかりました。

合意具体化へ書記局長・幹事長が毎週協議を重ねており、まず戦争法廃止と集団的自衛権行使容認の閣議決定

撤回をり党が選挙公約とすることで一致し、さらにアベノミクスにかかわる経済政策や消費税10%中止、原発ゼロをめざす、など共通政策を練り上げようとしていると報告しました。

参院宮城選挙区で野党統一候補が誕生しました。山下氏は「選挙協力はまだまだ広がります」とのべ、「はらは

らだった野党をまとめた一番の力は、国会前で大阪の街で『野党は共闘』『戦争法廃止』と声を上げデモを行った、みなさんの世論運動です。野党の間にあった壁を突き崩していただきました。いっそうスクラムを固め、新しい希望ある政治をつくる』と呼びかけました。

ました。

参加者の「野党は共闘」で心えました。日本共産党参院大阪選挙区候補が「コール」に手をつなぐ共闘の、わたなべ結 参加しました。